

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第一小学校 5年
坂本 廉さん

五年 新田夏

成長

熊野第一小学校 5年 新田 夏 さん

【評】画の接し方を意識して、バランスを考えて取り組みました。筆順に気をつけながら、のびのびと書けました。

熊野第一小学校 5年 福田内 七海 さん



「窓辺の花」

【評】教室に置かれている窓辺の花を描いています。花と風景の様子やバランスに気をつけて、丁寧に下書きをしていました。水彩画を塗る際には、遠くの山と近くの山の色の違いを色の濃度や筆のタッチで表現しています。風に吹かれる花の優しい雰囲気がよく伝わってくる作品です。

町の人口と世帯数

平成29年8月31日

(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (337)

カヤネズミ

(ネズミ科)



でも珍しいのです。出産は一年に2回。県内では3〜7月と9〜11月頃、1回で2〜8匹出産します。写真は呉地の水田で98年9月9日に撮ったもので3匹でした。生まれた時は1g余り。無毛で目も耳も開いていません。10〜15日ほどで離乳し、寿命は約1年。以前はイネを食害すると誤解され駆除されたりしましたが、イネはほとんど食べないことが確認されています。イネ科のイヌビエなどの種子、バッタやイナゴなどの昆虫を食べています。生息地が開発でなくなったり、カヤ場や放牧地が利用されなくなると雑木林に変わったりして数が激減し、広島県で準絶滅危種になっています。どうか、そっと見守ってやって下さい。

日本で最も小さなネズミです。頭から胴体までの長さは大人の親指ほど。体重は10g前後しかありません。背面は黄褐色、腹面は白色。日本では福島県以南に分布。ススキ、ヨシなど丈の高いイネ科の草が茂る草原や河川敷などに生息します。体より長いしっぽを茎などに巻きつけて体を安定させ、巧みに上り下りします。一番の特徴は、生育地のイネ科の草の葉を細く裂いて編んだ球形の巣です。直径は約10cm。多くの野ネズミは地下のトンネルで子育てをします。草の中に小鳥のような巣を作るのは、と

写真・文

緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ピクニック

「天領上下白壁まつり」

「白壁のあうロマンのまち」府中市上下町で「天領上下白壁まつり」が開催されます。古い町並みを会場に、江戸時代の衣装を身にまとった時代行列や、神楽や歌、踊り、小学生による太鼓が披露されるほか、地元劇団の舞台なども行われ、大勢の人で賑わいます。普段内部を見ることが出来ない建物が開放されることもあります。10月15日(日)午前9時半〜所上下町商店街 駐白壁観光駐車場および臨時駐車場をご利用ください。問上下町商工会 0847-62-3504



(地域振興課)



「広報くまの」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。

